



唐津市立 小川小中学校 学校だより「小川っ子」

第10号

令和7年10月3日発行

文責 校長 吉原 正

学校教育目標【自立 貢献】～挑戦する子どもたち～

【アイランドフェスティバル(文化発表会)を行いました】

9月27日(土)にアイランドフェスティバルを開催しました。育友会長が学校まで歩いてくるのが大変な方を車で送迎いただいたこともあり、島内外から約90人の参加がありました。

【小学生が挑戦したこと】

小学生8人全員参加の劇では、自分たちが選んだ絵本「くれよんのくろくん」を基に、4年生女子が台本づくりに初めて挑戦しました。また、今年は全員マイクなしで大きな声で演技することにも挑戦しました。

また、毎週金曜日朝に取り組んでいる活動(おススメの図書紹介、小中学生アンケート発表、おもしろ実験、都市伝説)のうち、都市伝説の発表がありました。小学2年生は、小川島にまつわる都市伝説を披露しました。2分間の長セリフをでしたが、「信じるか信じないかはあなた次第!」と最後の決めセリフまで全て暗記して言えたので、会場は拍手喝采でした。



【中学生が挑戦したこと】

今年6月に実施した関西修学旅行の報告をしました。今までは、「1日目は…2日目…」と時系列で報告していましたが、今年は観客参加型の発表に挑戦しました。具体的には、観客が振ったサイコロの目の数だけすごろくのマスを進めて、「2日目何を見てきた?」「とっておきの写真は?」「何を食べた?」などのマス目の質問に答える形式にしました。どの質問にも答えられるようにスライドを準備したため、今までの報告会より多くの準備が必要でしたが、観客を楽しませたいという思いが伝わる発表になりました。



【歌い継がれる3曲】

小川小中学校の子どもたちは、このアイランドフェスティバルで3曲の歌（鯨骨切唄、小川島唄、守ろう小川島）を披露します。鯨骨切唄は、この島で鯨漁が盛んだった頃に歌われていたものに踊りを付けたもので、島民全員が踊れます。小川島唄と守ろう小川島は、本校卒業生と当時の職員で作られた曲で、代々歌い継がれています。今年は、守ろう小川島を作曲した井島先生が参加され、作成当時のエピソードを紹介していただきました。



【こども映画教室】

9月30日(火)にこども映画教室が行われました。これは、文化庁の事業で、トップレベルの芸術に触れる機会が少ない地方の小中学校に本物の文化芸術を届けることが目的です。子どもたちは、プロの映画監督やカメラマン10人から指導を受けました。テーマは「映画『赤いボールの冒険』という題で1分間の映画を作ろう。」でした。この写真は、ボールがまるで生きているように船からバウンドして飛び出してくるシーンを撮影していました。将来、映画監督になる児童生徒が出るかもしれません。



【10月の主な行事】

10/6(月)	【小】魚釣り体験	10/20(月)	教育相談週間
10/8(水)	【中】薬物乱用防止教室	10/22(水)	【中】職場体験 10/23(木)まで
10/9(木)	【中】玄海みらい学園交流	10/23(木)	【小】呼子小との交流
10/17(月)	【小】バス旅行	10/24(金)	漢字検定